

第1 志望校に向かって「挫折禁止」

12月中旬には各中学で三者面談が実施されました。「実力テストの点数が不足しているの、〇△高校は危ない」と言われた生徒さんも毎年多数いるようです。しかしながらここで基準になっている「実力テスト」は10月下旬から11月初旬の実力テストであるという認識を忘れないで下さい。つまり公立一般入試日3月12日の「130日前のデータ」なのです。この実力？をどの程度信用してよいのか毎年疑問に思っています。特進館学院では「学校で危ない」と言われた生徒を毎年合格に導いています。それができる根拠は、特進館学院では一般入試については11月初旬の実力テストではなく、3月12日受験日当日の実力で勝負をさせるからなのです。学校で危ないと言われても今こそ「あきらめずに行きたい高校」を主張すべき時です。また今の時期（80日前）に安全策を選択することには逆に気のゆるみ＝危険が潜んでいるものです。〔野垣 勝彦〕

12、1月のおもなスケジュール

12/24	土	冬期講習（19：30閉室）
25	日	【お休み】
30	金	年末年始絶対合格感動合宿① やる気UPコンサート
31~1/2		【お休み】
3	火	年末年始絶対合格感動合宿②
7	土	冬期公開テスト（小4～中2）
8	日	中3兵庫進学模試【会場受験】
9	月	3学期授業スタート 成人の日【授業あり】
14	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 教育講演会（予定）
21	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
28	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 入試直前中3保護者会

学び取ろうという姿勢から

宿題は「やらなければならないもの」ですが、ただやるだけではいけません。授業で習った内容を宿題でしっかり復習し、定期考査の点数につなげることが大切です。間違えた問題の間違っていた理由を考え、間違い直しをする。間違えた問題は日を空けるまで挑戦する。それを積み重ねていくことで、学習内容が頭に残っていきます。

宿題以外でも同じです。日々の生活の中で、常に何かを学ぼうとすること。成長しようと思うこと。次につなげるにはどうしたらよいか考えること。そういった姿勢を持ち続けることが、勉強や通知表の関心意欲態度へつながっていきます。がんばりましょう。〔厚地香里〕

1/14(土) 夕刻

代表、北村が
熱く語ります
教育講演会

詳細は、後日ご案内いたします。
〔ご参加者がまわらない場合は中止〕

お車で送り迎えの保護者の方は、安全対策のため必ず
駐車枠内での乗降にご協力
願います。教室玄関前の停車
はご遠慮ください。

本部事務局より

2017.1月分学費の振替日は12/28（火）となります。お忙しい時期となっておりますが、ご申請いただきましたお引落口座の残高のご確認をお願いいたします。詳細は明細をご確認いただき、ご不明な点等は、事務局〔☎079-563-0300〕までお問い合わせください。また、12月より特進館メンバーズカードを新しく配布いたしておりますので、通塾時には必ずご持参ください。

『セレンディピティ』

「禍福はあざなえる縄のごとし」ということわざがあります。「幸せと不幸せは表裏一体で、縄の目のように交代でやって来る」という意味ですが、果たして本当にそうでしょうか？むしろ、幸せな人はいつも幸せで、不幸な人は常に不幸に苦しんでいることが世の中多いのでは、と感ずることがよくあります。

『セレンディピティ』という言葉をご存じですか？辞書には、「珍しい宝を発見する力」、「幸運を引き寄せる能力」とあります。つまり、幸運にめぐり合うのは単なる偶然ではなく、その人の「能力」とあるという考え方です。

ある製薬会社の研究員が、3つの班に分かれて「新薬D」を開発するための実験を行っていました。テーマは、「AとBを混ぜて、まずCを作る」というもの。結果は1班が成功で、2班・3班は失敗。ところが、失敗した2班は暗い顔で沈んでいるのに、3班は嬉しそうな表情。不思議に思った教授が、3班のメンバーになぜ笑っているのか尋ねたところ、「Cにならなかった液体を、さらに調べてみたら、なんと新薬Dだった」とのこと。

目先の失敗で凹まずに、プラス志向で調べた結果の大成功。これが、幸運を呼び寄せる「セレンディピティ」なのです。日本のノーベル賞科学者の多くも、このような失敗を山ほど経て、偉大な発見にたどり着いているといえます。ちなみに、念のため後で調べたら、失敗した2班にも新薬Dができていたそうです…。〔北村昌弘〕



編集 後記

今年はインフルエンザの流行が例年比で早いようで、すでに学級閉鎖や学年閉鎖になっている学校もあると聞きます。年末年始は人混みに行く機会も多いかと思いますが、そうすることでウイルスをもらう機会も多くなります。予防接種をうけるのもひとつですが、うがいや手洗いなど家庭でできる予防を徹底し、元気に新年を迎えたいものです。